

1 目的

乳幼児期から学校卒業後までの一貫した教育的支援を行うために、園児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた計画を作成する。

2 対象

市立幼稚園、小・中学校の特殊教育対象障害（視覚・聴覚・知的・情緒・肢体・病弱・言語）児童生徒あるいはLD（学習障害）・ADHD（注意欠陥／多動性障害）・高機能自閉症等の軽度発達障害児童生徒のうち、医師あるいは専門機関の診断を受け、かつ保護者の同意が得られた者

3 作成者

各所属長及び幼稚園教諭、小・中学校教諭と対象保護者

4 作成時期

- (1) 毎年度初めに作成し、各学期毎および年度毎に見直す。
- (2) 各シートによって更新及び加筆修正する。

5 内容

- (1) 障害のある子どもにかかわる様々な情報
- (2) 教育的支援の目標や内容
- (3) 関係者・関係機関の役割分担
- (4) 具体的な指導目標や指導内容・方法

6 各園・学校における管理と引継

- (1) 個人情報確実に保護されるよう厳重な保管体制をとる。
- (2) 就学・進学・転学時等においては、園・学校間で確実に受け渡しを行う。
- (3) 学校で保管している計画（原本）を保護者が学校から帯出する際には、必ず帯出管理簿等によって所在を明らかにしておく。

7 その他

- (1) 平成17年度は試行期間とし、平成18年度から本格実施する。
- (2) 本シートの様式は、平成18年度初めに学校・園事務関連データベースに添付する。
- (3) すでに各園・学校で作成している様式も可とするが、更新時に本様式に切り換えていく。



# 個別の教育支援計画（記入例）

<四日市市共通版>

No.1		<プロフィール表>		作成年月日		平成〇年〇月〇日	
ふりがな	〇〇〇〇〇〇			学校・園名	〇〇幼稚園・小学校・中学校		
名前	〇 〇 〇 〇			性別	歳・学年	生年月日	
				(男)女	〇歳・〇年	S(H)	〇年〇月〇日
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 四日市市〇〇町〇丁目〇〇番地の〇						
電話番号	TEL(0593)〇〇-〇〇〇〇						
家族構成	続柄	名前	職業・学校等	特記事項			
	父	〇〇〇〇	会社員	・弟にも本人と同じような発達の課題がある。			
	母	〇〇〇〇	パート勤務				
	姉	〇〇〇〇	〇〇中学校2年生				
	弟	〇〇〇〇	〇〇保育園年少				
	祖母	〇〇〇〇	無職				
生育歴	出産時	在胎期間・出産の状況		未熟児			
		体重	2000g	直後の病気	無・有( )		
		参考となる事項					
	乳児期	始語	2歳0ヶ月		始歩	1歳5ヶ月	
		病気等	無・有<病気・事故>( )				
		参考となる事項 ・1歳半健診で有意言語が少ないことを指摘される。 ・3歳健診で、〇〇病院を紹介され、〇〇の検査を行い、〇〇と診断される。					
	幼児期	就園・就学前履歴	在宅	保育園	〇〇幼稚園		
		病気等	無・有<病気・事故>( )				
		参考となる事項 ・市の就学指導委員会の就学相談を受ける。					
	就学時	入学履歴	普通学級		障害児学級		
病気等		無・有<病気・事故>( )					
参考となる事項 ・平成〇年就学指導委員会で「障害児学級(情緒)」の判定を受け、障害児学級に入級する。							
相談記録 (療育・訓練)	年齢	相談機関名	内 容				
	1.5	保健センター	1歳半健診:言葉の少なさを指摘される。				
	3	保健センター	健診で、〇〇の疑いを指摘され、〇〇病院を紹介される。				
	3	〇〇病院	〇〇検査を受け、〇〇と診断される。				
	5	〇〇発達センター	〇〇医師より〇〇療法による治療を受ける。				

※ 本シートは、園児児童生徒のプロフィールであり、保護者と担任が協力して記述し、2年ごとに更新する。

No.2 <支援の記録①>

歳	名前	〇〇〇〇	平成〇年〇月〇日	作成者	〇〇〇〇	
年			平成〇年〇月〇日		〇〇〇〇	
期	各期の目標			関係機関との連携や社会資源の活用		
将	就園中	・友達と一緒に遊ぶことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇病院の〇〇医師</li> <li>・保健センターの〇〇保健師</li> </ul>			
	入学期	・小学校に慣れ、楽しく生活することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇幼稚園の〇〇先生</li> </ul>			
来	小・中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しずつ自分の意思を伝えることができる。</li> <li>・友達と一緒に過ごすことができる。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>&lt;関係機関の例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盲, 聾, 養護学校</li> <li>・ハローワーク</li> <li>・〇〇作業所</li> <li>・〇〇心療センター</li> <li>・〇〇病院</li> <li>・学童保育所</li> <li>・家庭児童相談室</li> <li>・教育センター</li> <li>・保健センター</li> <li>・自立支援センター</li> <li>・社会福祉協議会</li> <li>・教育委員会</li> <li>・児童相談所</li> <li>・言語通級教室</li> </ul> </div>			
	小・高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手を意識して、その場に応じた話ができるようにする。</li> <li>・自分の予定を把握し、自分で判断して行動ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉課－障害児デイサービスの利用</li> <li>・電動車椅子の活用</li> </ul>			
の	中学校	・中学校の障害児学級で、社会性を伸ばす。	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>&lt;社会資源の例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○物的環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・補装具, 車椅子等</li> <li>・パソコン</li> <li>・交通費等の割引</li> </ul> </li> <li>○人的環境                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護, 保健師, ヘルパー等</li> <li>・ボランティア</li> <li>・カウンセラー</li> <li>・作業療法(OT), 理学療法(PT) 言語指導(ST)</li> <li>・スポーツ, サークル活動</li> <li>・地域特別支援教育コーディネーター</li> <li>・生活支援コーディネーター</li> <li>・ジョブコーチ</li> </ul> </li> </ul> </div>			
	高等学校	・普通高校か養護学校高等部に入学し、自主通学する。				
望	成人	・障害を理解して雇用してくれる事業所等で働く。				

※ 本シートは保護者や本人の意向を十分に踏まえ、現段階における将来の希望を記述し、2年ごとに更新する。追記は随時行う。

No.3

## &lt;支援の記録②&gt;

作成年月日

平成 年 月 日

歳 年	名前	〇〇〇〇	作成者	所属 職名	〇〇小学校教諭	〇〇〇〇
本人 の 願い	・友達と一緒に遊びたい 学校生活全般・関係機関の連携等の目標と手だて		保護者 の 願い	・社会性を伸ばし、集団生活の中で楽しく生活してほしい 上段:1年目 下段:2年目		
本年度 の 目標	・学校生活に慣れ、日課に沿って行動できるようにする。 ・交流学級や登校班の中で、他の児童と話したり、一緒に活動したりすることができる。		支援 の 手だて	・ソーシャルスキルを伸ばさせるための活動を意図的に多く行う。 ・交流学級に依頼して、他の児童との接触を深めさせる。		
現状・課題・支援目標・内容など					担当者・連絡先	
関係機関 の 具体的 支援 ・ 連携等	医療	・〇〇病院の〇〇医師のアドバイスを受ける。「アスペルガー症候群であり、対人的な交流ができずに孤立しやすい傾向がある。いじめに発展しやすいため、注意が必要」とのことである。			〇〇病院〇〇医師 TEL〇〇-〇〇〇〇	
	福祉	・保護者はショートステイやデイサービス等の福祉サービスを受けたいと考えている。			市障害福祉課 TEL〇〇-〇〇〇〇	
	教育	・教育センターの相談員に授業の様子を見ていただいた。「できるだけ長所を把握し、その長所を生かした指導をするように心がけるとよい」との助言を受ける。			教育センター 相談支援センター TEL〇〇-〇〇〇〇	
	地域・ 余暇	・集団登校、一人下校、下校後、学童保育所に行く。 ・子供会に積極的に参加させ、友達との遊びや活動を通じて集団生活に親しませる。特に、同学年の〇〇さんとは気が合うので、彼を通して他の子どもとの交流を活発化させるようにしている。 ・地域のサッカースポーツ少年団に入っている。			学童保育所〇〇-〇〇〇〇 〇〇町子供会〇〇さん 〇〇-〇〇〇〇 サッカー少年団長〇〇さん 〇〇-〇〇〇〇	
	労働					
	保健					
	その他	・〇〇保育園保育士の〇〇先生は、本児を担当しており、本児の対応に詳しい。パニックになったときは、場所をかえてゆっくり話してやれば落ち着くとのことである。			〇〇保育園保育士 〇〇先生 TEL〇〇-〇〇〇〇	
手帳	療育手帳	(有)無	A(B)C	中度	認定	平成 〇年〇月〇日
	身体障害者手帳	(有)無	1種	2級	認定	平成 〇年〇月〇日
	精神障害者手帳	有(無)	種	級	認定	平成 年 月 日
心理 検査 等	検査の種類	津守式乳幼児発達検査		検査の結果	DQ63, DA4:4	
	検査者名	(〇〇〇〇)		検査月日	平成〇年〇月〇日	
【特記事項】	検査の種類	WISC-III		検査の結果	VIQ: PIQ: FIQ:	
	検査者名	(〇〇〇〇)		検査月日	年 月 日	
引継 事項	・本児を取り巻く環境を考えた指導や支援が効果的であったので、継続していきたい。まだ、パニック状態に陥ることが時々見られるので、教育センターの相談員とも連携しながら適切な指導や支援を探っていくことが大切である。					

※ 本シートは、関係機関との連携を中心に支援内容等を記入し、追加・修正事項を中心に2年ごとに更新する。

No.4

## &lt;個別の指導計画①&gt;

歳

年

名前

重点目標		・集団の中で自分の意思を言葉で表現することができる。「今年はこれ」を必ず達成する。		
領域・項目		園児児童生徒の実態	短期目標・指導・支援	評価
生活面	①食事 ②排泄 ③衣服の着脱 ④安全 ⑤清潔 ⑥物の管理 ⑦予定管理 ⑧その他	①好き嫌いが激しい。 ①箸をうまく持つことができない。 ②おしっこは自分でいくが、大便是後始末ができない。 ④高いところに平気で上る。	・家庭と連携して好き嫌いを少しずつ改善していく。  ・危険な行為をその都度意識させていく。	・家庭の協力もあり、食べ物の種類が増えた。
運動・身体面	①健康 ②全身運動 ③手指の操作 ④調整力 ⑤持久力 ⑥その他	①あまり病気はしない。 ②運動は大好きで、特に球技を好む。 ・ルールのあるゲームは苦手である。 ③折り紙が苦手である。	・簡単なルールのあるゲームを取り入れる。	
理解・言語面	①基本的認知力 ②ことば ③かず ④物へのこだわり ⑤その他	①簡単な指示に従うことができる。 ③10までの数唱ができる。 ④絵本が好きで、何回でも見ている。		
社会面	①対人関係 ②集団参加 ③コミュニケーション ④興味関心 ⑤遊び ⑥情緒の安定 ⑦その他	①一人で遊ぶことが多い。 ②③集団の中では声を出すことは少ないが、特定の人には少しずつ話すことができる。 ⑥自分の思いどおりにならないと、パニックを起こすことがある。	・友達とかかわる場を意図的に設定していく。	
総合評価				

※ 自立活動の内容は、本シートに記入する。

※ 本シートは、学期毎に見直し、必要があれば追記していく。

No.5-1

## &lt;個別の指導計画②&gt;

年 名前

重点目標				
領域・項目	児童の実態	短期目標・指導・支援	評価	
国語	①関心意欲態度 ②話す・聞く ③書く ④読む ⑤言語			
社会	①関心意欲態度 ②思考判断 ③資料活用能力 ④知識・理解			
算数	①関心意欲態度 ②考え方 ③数と計算 ④図形			
理科	①関心意欲態度 ②科学的思考 ③観察・実験 ④知識・理解			
生活	①関心意欲態度 ②思考表現 ③気付き			
音楽	①関心意欲態度 ②歌唱 ③器楽 ④鑑賞			
図工	①関心意欲態度 ②表現 ③技能 ④鑑賞			
家庭	①関心意欲態度 ②製作・調理 ③知識・理解			
体育	①歩・走・跳 ②器械 ③表現 ④水泳 ⑤保健			
道徳	①自分自身 ②他人 ③自然 ④集団・社会			
特活	①学級活動 ②児童会・クラブ ③学校行事			
総合				
総合評価				

※生活科には日常生活指導及び生活単元学習等を含む。

※本シートは学期毎に見直し、必要があれば追記していく。

重点目標				
領域・項目		生徒の実態	短期目標・指導・支援	評価
国語	①関心意欲態度 ②話す・聞く ③書く ④読む ⑤言語			
社会	①関心意欲態度 ②思考判断 ③資料活用能力 ④知識・理解			
数学	①関心意欲態度 ②考え方 ③数と計算 ④図形			
理科	①関心意欲態度 ②科学的思考 ③観察・実験 ④知識・理解			
音楽	①関心意欲態度 ②歌唱 ③器楽 ④鑑賞			
美術	①関心意欲態度 ②表現 ③技能 ④鑑賞			
保健体育	①歩・走・跳 ②器械 ③表現 ④水泳 ⑤保健			
技・家	①関心意欲態度 ②製作・調理 ③知識・理解			
外国語	①関心意欲態度 ②話す③聞く ④読む⑤書く ⑥知識・理解			
道徳	①自分自身 ②他人 ③自然 ④集団・社会			
特活	①学級活動 ②生徒会・クラブ ③学校行事			
総合				
総合評価				

※ 技術・家庭は、作業学習に読み替えてもよい。

※ 本シートは、学期毎に見直し、必要があれば追記していく。